

様式（第3条関係）

東京都北区とうきょうすくわくプログラム推進事業活動報告書

所在地	東京都北区赤羽 3-23-7
園名	岩淵保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

ザリガニやカニの飼育を通して、生き物の観察を喜び、興味を持つ

<テーマの設定理由>

園の近隣に荒川土手や複数の公園があり、日々の戸外活動を通して自然に触れる機会が多い。ダンゴムシやアリなどの園庭で見られる虫たちにも興味津々なので、土手の

2. 活動スケジュール

5月頃から図鑑を見てザリガニやカニへの興味を持っていたので、保育園の近辺ではどこで捕まえられるのかを一緒に考え、土手との意見が出たので、土手へ探しに出かけた。6月中に2回程釣りに行きザリガニ4匹、カニ2匹を捕まえることができ、クラスでの飼育を開始。水槽やえさとなるものを赤羽駅へ子ども達と一緒に買い物へ行った。毎週末に水槽の掃除を子ども達と一緒にやる。

3. 活動のために準備した素材、道具及び環境の設定

ザリガニやカニを釣るための釣り竿づくり（割りばし、タコ糸、クリップ）、飼育のための水槽、エサの購入、子どもたちが観察しやすくお世話しやすいように玩具棚に水槽やお世話用の道具（ネットや水替え用の桶等）を並べた。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

毎週末の水替えや脱皮の時期には剥けた川の観察や生態や動きについての観察を日々、好きなタイミングで子どもたちが自由に行っていた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

水槽の中の様子を室内遊びの中でも気にする姿が見られ、水替えの時には自分で触れようとする様子も見られた。

数名は自分で捕まえられるようになり他の児も友達が触れているのを見て触れようとする児も多かった。

子ども達と一緒に名前を考えたことで愛着が増したようで、毎日様子を確認したり脱皮をする姿に興味津々の様子だった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た職員の気づき>

子ども達の目線の高さに合わせて観察できるように保育室に柵を置いたことで、好きなタイミングでじっくりと観察する姿が見られた。子どもたちなりに気が付いたザリガニの変化を話したり、餌やりを通して飼育への興味が高まったりしたように感じる。